

2026年度 パリ・ラ・ヴィレット建築大学派遣留学 募集要項

- 1.募集人数** 1名（大学院生に限る）
- 2.留学先** パリ・ラ・ヴィレット建築大学（フランス）
- 3.留学期間** 2026年9月から1年以内
- 4.待遇** ①授業料：パリ・ラ・ヴィレット建築大学の授業料は免除される。ただし、留学期間中についても本学の授業料等は納入しなければならない。
②奨学金：授業料等相当額を支給予定。
- 5.学籍** 留学中も本学に在籍し、本学在学期間を含む。留学期間中における本学の履修登録は、学生個人が責任を持って行うこと。
- 6.単位認定** 留学先で修得した単位は、10単位を超えない範囲で、本学で修得した単位として認定されることがある。
- 7.応募条件** ①本学累積GPA2.25以上であること。
$$GPA = (4 \times S \text{修得単位数} + 3 \times A \text{修得単位数} + 2 \times B \text{の修得単位数} + 1 \times C \text{修得単位数}) / \text{総履修単位数}$$

②専攻について：選考時及び留学時に本学大学院の正規課程に在籍し、建築、環境デザインまたはその関連分野を専攻していること。※外国人留学生は応募できない。
③語学能力について：留学までの期間に、本学のフランス語の講義への出席ならびにランゲージカフェの利用を通じて、フランス語能力の向上に努めること。
④研究発表について：派遣された年度の本学のゼミナールで中間報告を行う。かつ、帰国後本学のゼミナールで研究発表を行い、その内容の一部または全てを学協会及びそれに準じる機関の論文や機関誌（含大阪産業大学論集）及び研究会発表会、公的な機関や企業等主催のデザインコンペやコンクール、大学ホームページ上等での公開を通じて、帰国した年度内に公表すること。
なお、③の努力が認められない場合、④の中間報告、研究発表がなされない場合は、奨学金の一部または全部の返還を求められることがある。
- 8.応募書類
・切** 次の書類（①～④）を工学研究科事務室に提出すること。
①留学願（様式1） ②成績証明書 ③誓約書（様式2）
④研究計画書（同じ内容のものを日本語と英語で作成し、それぞれA4版用紙1枚程度にまとめること）
【応募切：1月下旬頃予定】
※上記までに応募がない場合、応募期間を2026年4月頃まで延長する。
※募集期間延長の場合は、2026年4月より本学大学院進学者（新M1生）も応募可能。
※留学決定後に、留学申込書【様式5】の提出が必要となります。
研究計画書に基づき面接を行い、学業成績と合せて総合的に審査し、選考する。 【選考日：2月下旬頃予定】
（面接は日本語及びフランス語にて行う予定） ※募集期間延長の場合は再度後日発表します。
※学内で選考されても、派遣先の都合、治安状況等により派遣できないあるいは派遣先を変更する場合があります。
- 9.選考
(選考日)**
- 10.その他** (1)「海外旅行保険」
・海外旅行保険は大学が指定する学研災付帯海外留学保険に加入していただきます。（自己負担）
・一般的な保険より約36%割安になります。
(2)注意事項
・選考された場合
ビザを取得する際、銀行口座の【残高証明（本人名義）】の提出が必須の為、事前に入金しておく必要があります。
金額の目安は以下の通りです。
ビザを申請する1ヶ月以内の証明書でかつ、約€615/1ヶ月以上（約10万円/1ヶ月以上）の入金が必要
※上記残高金額は、2025年6月時点の情報です。レートによって金額が変わります。
・留学期間中の事故や不慮の事態等については、自己責任となります。
・心身ともに健康でなければ、渡航中止や途中帰国を求められることがあります。
・航空券、発着日、先方ホームステイ等は、本学及び派遣先大学等の指示に従っていただきます。
・現地治安悪化やパンデミック等の場合には、派遣中止または派遣先が変更となる場合があります。
また、留学期間中であっても、帰国要請を行う場合があります。
・各種制限の他、留学の中止、途中帰国等を含み、日本政府及び派遣先政府並びに大阪産業大学及び派遣先大学等の指示に従っていただきます。
・参加者の個人情報は、渡航手続、入学手続等で利用し、旅行会社及び派遣先学校等に提供する場合があります。

2026年度 オウル大学派遣留学 募集要項

- 1.募集人数** 2名（大学院生に限る）
- 2.留学先** オウル大学（フィンランド）
- 3.留学期間** 2026年9月から1年以内
- 4.待遇** ①授業料：オウル大学の授業料は免除されます。ただし、留学期間中についても本学の授業料等は納入しなければならない。
②奨学金：授業料等相当額を支給予定。
- 5.学籍** 留学期間中も本学に在籍し、本学在学期間を含む。留学期間中における本学の履修登録は、学生個人が責任を持って行うこと。
- 6.単位認定** 留学先で修得した単位は、10単位を超えない範囲で、本学で修得した単位として認定されることがある。
- 7.応募条件** ①本学累積GPA2.25以上であること。
$$GPA = (4 \times S \text{修得単位数} + 3 \times A \text{修得単位数} + 2 \times B \text{の修得単位数} + 1 \times C \text{修得単位数}) / \text{総履修単位数}$$
②専攻について：選考時及び留学時に本学大学院の正規課程に在籍し、建築、環境デザインまたはその関連分野を専攻していること。※外国人留学生は応募できない。
③英語能力試験について：応募時（過去1年以内）にTOEICを受験していること、かつ帰国後半年以内にTOEICを再受験すること。
④研究発表について：派遣された年度の本学のゼミナールで中間報告を行う。かつ、帰国後本学のゼミナールで研究発表を行い、その内容の一部または全てを学協会及びそれに準じる機関の論文や機関誌（含大阪産業大学論集）及び研究発表会、公的な機関や企業等主催のデザインコンペやコンクール、大学ホームページ上等での公開を通じて、帰国した年度内に公表すること。
なお、③の再受験において試験結果に向上がない場合、④の中間報告、研究発表がなされない場合は、奨学金の一部または全部の返還を求めることがある。
- 8.応募書類**
・切 次の書類（①～⑤）を工学研究科事務室に提出すること。
①留学願（様式1） ②成績証明書 ③誓約書（様式2）
④研究計画書（同じ内容のものを日本語と英語で作成し、それぞれA4版用紙1枚程度にまとめること）
⑤TOEICスコア証明書（応募時の1年以内のもの）
【応募切：1月下旬頃予定】
※募集期間延長の場合は、2026年4月より本学大学院進学者（新M1生）も応募可能。
※留学決定後に、留学申込書【様式5】の提出が必要となります。
- 9.選考**
（選考日） 研究計画書に基づき面接を行い、学業成績と合せて総合的に審査し、選考する。 【選考日：2月下旬頃予定】
（面接は日本語及び英語にて行う予定） ※募集期間延長の場合は再度後日発表します。
※学内で選考されても、派遣先の都合、治安状況等により派遣できないあるいは派遣先を変更する場合があります。
- 10.その他** (1)「海外旅行保険」
・海外旅行保険は大学が指定する学研災付帯海外留学保険に加入していただきます。（自己負担）
・一般的な保険より約36%割安になります。
(2)注意事項
・選考された場合
ビザを取得する際、銀行口座の【残高証明（本人名義）】の提出が必須の為、事前に入金をしておく必要があります。
金額の目安は以下の通りです。
ビザを申請する1ヶ月以内の証明書でかつ、約€700/ヶ月（約12万円/ヶ月）の入金が必要
※上記残高金額は、2025年6月時点の情報です。レートによって金額が変わります。
・留学期間中の事故や不慮の事態等については、自己責任となります。
・心身ともに健康でなければ、渡航中止や途中帰国を求めることがあります。
・航空券、発着日、先方ホームステイ等は、本学及び派遣先大学等の指示に従っていただきます。
・現地治安悪化やパンデミック等の場合には、派遣中止または派遣先が変更となる場合があります。
また、留学期間中であっても、帰国要請を行う場合があります。
・各種制限の他、留学の中止、途中帰国等を含み、日本政府及び派遣先政府並びに大阪産業大学及び派遣先大学等の指示に従っていただきます。
・参加者の個人情報、渡航手続、入学手続等で利用し、旅行会社及び派遣先学校等に提供する場合があります。